特定保守製品

※法定点検が必要な製品です。

形名

□ EW–45L1SM
□ EW–45H1S
□ EW–45H1SM

形名チェック欄に、お買上げの形名をチェックしてください。（修理などのお問合わせの際にご利用ください。）

三菱食器洗い乾燥機

ビルトインタイプ（5人用）

取扱説明書 家庭用

保証書付 据付説明書別添付

ご使用の前に

食器のセット

使いかた

困ったとき

このたびは、三菱食器洗い乾燥機をお買上げいただき、まことにありがとうございます。

■お買上げ頂きました製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。
この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検（有償）を行うことが求められています。

■ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
■裏表紙の「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
■「取扱説明書（保証書）」は大切に保存してください。
■ご使用いただいているお客さまが変わられる場合は、「取扱説明書（保証書）」を確実にお渡しください。
■お客さまご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
■この商品は、家庭での使用を基準にしたものです。
■この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.
■寒冷地の別荘などで、冬季ご使用にならないお客さまへ
万一、凍結してそのまま放置されますと、給水弁や配管等の破損のおそれがあります。水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店、またはお近くの水道工事業者にご相談ください。
■凍結のおそれがある場所（室温0℃以下）へは設置しないでください。

標準コース

食後すぐに洗うとき

乾燥

手洗いした食器を乾燥するとき

念入りコース

油分の多い汚れ、調理器具、
食後時間がたってから洗うとき

低温コース

プラスチックなどの熱に弱い食器を
洗うとき

ドライキープ

ドライキープ（60分）は、乾燥後の熱気を取り除き結露防止のため、乾燥工程終了後に送風運転を行います。

除菌洗浄※・除菌乾燥※

・高温でパワフルにしっかり洗う
・たっぷりの温風でしっかり乾燥

予　約

「標準」または「念入り」コース運転で、4時間後に運転を開始します。
割安な深夜電力（時間帯別電灯契約が必要）を利用するときにおすすめ
・ 時間帯別電灯契約とは、電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ夜間は安くなる制度です。

※ 除菌の試験内容
試験機関名：一般財団法人　日本食品分析センター、除菌の方法：加熱高温水洗浄方式・温風乾燥方式、除菌の対象：庫内食器類、試験の方法：寒天平板培養法、除菌の結果：99%以上の除菌効果。

使える洗剤は?

○ 食器洗い乾燥機専用洗剤
（粉末・液体（ジェル）・固形（タブレット））

× 台所用洗剤
重曹
（少量でも使用しないでください）

●ご購入後、しばらくは使用中に機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。

●必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。特に温泉水・地下水・井戸水のご使用は水道法の定める水質基準内である担保が取れないため、使用しないでください。（不具合が発生した場合、保証期間内でも無償保証できません。）

●機器の付近や引出しなどに、塩素系洗剤・漂白剤・殺菌剤などは置かないでください。部品の劣化・腐食など故障の原因になります。

●元付け型の浄水器に接続しないでください。
元付け型の浄水器に接続すると、残留塩素濃度が0.1ppm以下（水道法基準は0.1ppm以上と規定されている）となり屋内に給水される水が細菌などに汚染される（バクテリアが繁殖）おそれがあります。（不具合が発生した場合、保証期間内でも無償保証できません。）

おまかせエコ

（「標準+エコ」コースのみ）

- 汚れの少ない場合や食器量の少ない場合、センサーで検知してすすぎ回数や洗い・すすぎ時間を短くして運転します。
- おまかせエコは、「標準+エコ」コースの「ミスト」、「洗浄」、「すすぎ」、「加熱すすぎ」工程で働きます。
- 食器の量・汚れの量によっては、おまかせエコ運転しない場合があります。

■おまかせエコ運転時の使用水量

（一般社団法人）日本電機工業会·自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法」に基づき、20点の食器に2 人分の汚れを付け、同梱の専用洗剤5gで測定

- おまかせエコ運転した場合　使用水量約7.5L
- おまかせエコ運転しない場合　使用水量約10L

カラーナビ食器かご

下かごの食器のセット位置を色分けして、どこに何を入れるかが簡単に分かります。

- 小皿部分···緑色　・大皿部分···白色
- はち部分···黄色　・わん部分···紫色

ミスト

洗浄前に、洗剤を含んだミストを噴射して、汚れを浮き上がらせて落ちやすくします。
「乾燥」コース以外のコースで行います。

取っ手もラクドア

（EW-45L1シリーズのみ）

- ドア取っ手を握ると、本体内部の装置が、ドアを押し出します。（ドアを開けるアシストをします）
- 運転中は、ドア取っ手を握っても動作しません。（一時停止してください）
- 電源が「切」の状態でも動作します。
- ドアは自動では閉じません。奥まで押し込んでください。

サイレンサーダクト

（EW-45L1シリーズのみ）

洗浄中の運転音を下げるには、排気口からの音漏れを防止することが必要です。排気口からの音漏れを軽減させるサイレンサーダクトを庫内に追加。サイレンサーダクトを洗浄水に水没させることで、洗浄音は水面で反射されるため排気口からの音漏れを抑えます。

- プールにもぐると外の音が聞こえにくい原理を利用しています。

もくじ

ご使用の前に

食器のセット

使いかた

困ったとき

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は次のとおりです。

 禁止事項
 火気禁止
 接触禁止
 分解禁止
 水かけ禁止
 高温注意
 手を挟まれないよう注意（本体表示）
 指示を守る

警告

ご自身で分解・修理、改造をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因

操作部周辺や本体などに水をかけない

水かけ禁止

感電やショートの原因

揮発性の引火物を近づけない 火のついたローソク、煙草、蚊取り線香などの火気を近づけない

火気禁止

火災の原因

煙が出る、変なにおいがするなど異常がある場合は、必ず止水栓を閉め専用回路のブレーカーを切る

電源を切る

感電や漏電・ショートなどによる火災の原因
お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。

運転中や運転終了後30分間は洗浄槽やヒーターに触らない

接触禁止

やけどの原因

お子さまだけで使わせない

禁止

事故の原因

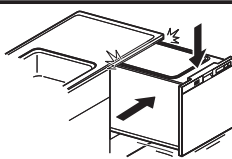
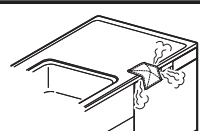
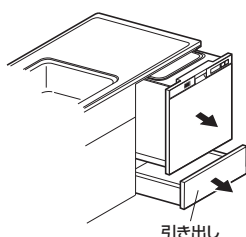
据付けは、販売店または専門の据付業者に依頼する

据付けには専門の知識と技術が必要です。お客様自身で据付けされ不備があると、水漏れや感電・火災・事故の原因

幼児が中に入らないようにする

中からドアは開かないため、閉じこめられる原因
使用後は必ずドアを閉めてください。

食器の取り出し、残さいフィルターなどの掃除・お手入れは運転終了後30分以上過ぎてから行う

やけどの原因

⚠注意

運転中、排気口付近に近づかない

禁止

高温の湯気・温風が出て
やけどをする原因

運転中はドアを開けない

禁止

高温の湯気が出てやけどをする原因

食器洗浄・乾燥以外の用途に使用しない

禁止

火災の原因

専用洗剤以外は絶対に使わない

禁止

台所用洗剤では、泡が大量に発生し、
水漏れや感電の原因
食器洗い乾燥機専用洗剤をお使い
ください。

洗浄槽に直接水を入れない

禁止

水漏れの原因

ドアを閉めるときは指のはさみ込みに注意する

けがの原因

給湯機に接続して使用する場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意する

高温注意

高温のお湯が出る場合があり、やけどの
原因

当該製品は特定保守製品です。10年を目安に前後1年の間に法定点検を受ける

経年劣化により、発火、けがの原因
ご使用になる前に必ず所有者登録をして
ください。

運転中にドアを開ける場合は、必ず「一時停止」ボタンを押し、ゆっくりと開ける

高温の湯気が出たり、洗
浄水が高温になっており、
やけどの原因

水漏れ異常があった場合は止水栓を閉める

止水栓は食器洗い機下の収納
キャビネット（引き出し）の
奥などにあります。
（詳細はキッチンの「取扱説
明書」を参照ください）P33

ブレーカーは切らないでください

お願い

**開けた本体に力を加えない
調理台や置き台として使用
しない**

変形や破損の原因

排気口はふさがない

故障や乾燥仕上がりが
悪くなる原因

本機を給湯器に接続して使用する場合60℃以上のお湯は通さない

- ●商品の寿命が短くなる原因
- ●卵などのタンパク質が固まって洗浄できなくなる原因

0℃以下の室内で使用しない

凍結の原因
凍結した状態では運転できません。

下記の場合は専用洗剤を入れて「標準」コースで空運転する（専用洗剤5g）

- ●初めてお使いになるとき
- ●長期間使用しなかったとき（1ヶ月以上）
- ●「乾燥」コースを頻繁に使用される場合

**引き出しを開けたまま、
食器洗い乾燥機のドアを
開けない**

引き出しや機器の破損の原因

ドアを開ける時は、一時停止をしてから開ける

食器洗い乾燥機に磁石を近づけない

テレビ、ラジオなどの家電製品を近くで使わない

映像の乱れや雑音の原因

※長期間ご使用しない場合や本体への通電を切る場合は、止水栓を閉めてください。
（止水栓位置詳細はキッチンの「取扱説明書」を参照ください）P33

各部の名前と使いかた

前面

排気口

※高温の湯気が出ます。
運転中は、湯気・温風が排気口より排出されます。
（排気口付近には近づかない）

ドア

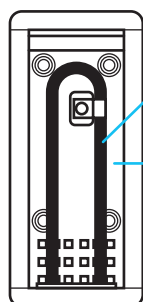
操作部 P8~9

取っ手

・〈取っ手もラクドア〉

EW-45L1シリーズのみ
取っ手を握ると本体内部の装置がドアを押し出します。

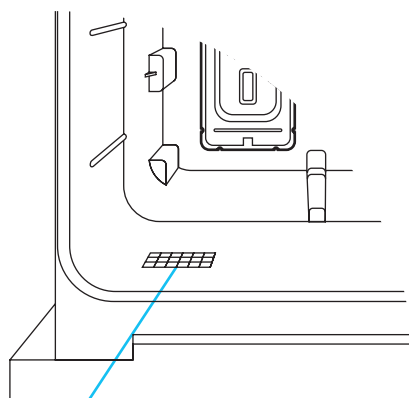
- ・押し出した後に装置の戻り音がしますが異常ではありません。
- ・ドアの引き始めの負担を軽減するための機能です。全開はしません
- ・スタート後はピピ音がし、ドアは自動では開きません。「一時停止」をしてから取っ手を握ると開きます。
- ・ドアは自動では閉じません。奥まで押し込んでください。

庫内

湯わかしヒーター

遮熱板

残さいフィルターの取り外しかたおよび、湯わかしヒーター格納部のお手入れのしかた。 P25,27

残さいフィルターの取り付け忘れにご注意ください。

残さいフィルター
湯わかしヒーター格納部

排気口（EW-45H1シリーズ）

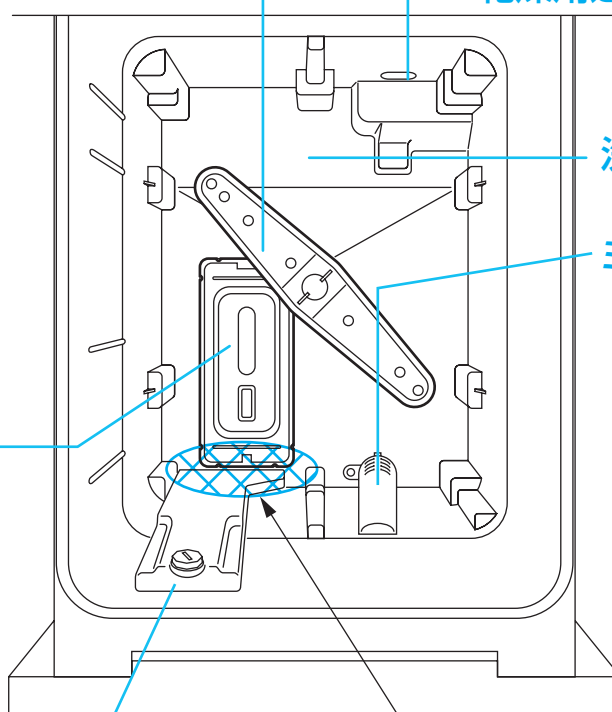
回転タワーノズル

取り外しかた・お手入れのしかた P26

乾燥用送風口

洗浄槽

ミスト発生部

ドア側

洗剤投入場所 P12

サイレンサーダクト

（EW-45L1シリーズのみ）

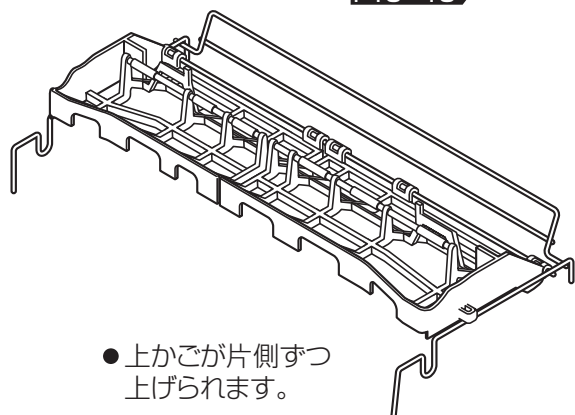
- ・洗浄中の運転音を抑えるためにサイレンサーダクトを洗浄水に水没させ、排気口からの音漏れを軽減させます。
- ・お手入れのしかた。P27

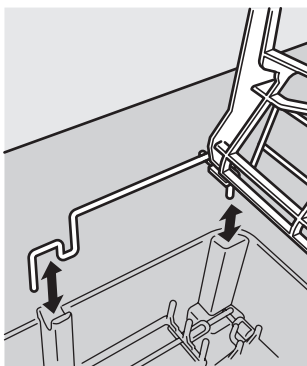
食器を入れるかごは、**上かご**と**下かご**と**小物入れ**があります。
入れる食器の種類によってそれらを組み合わせて使います。

上かご

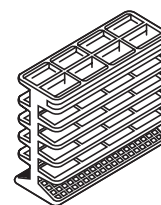
コップや湯のみなどを置きます

P13～18

●上かごが片側ずつ上げられます。

かごを取り出すとき

- 食器類を全て取り出す。
- 下かごを取り出すときは、上かごを取り出してから、底部を持って取り出す。

小物入れ

はしやスプーン、
フォークなどを置きます

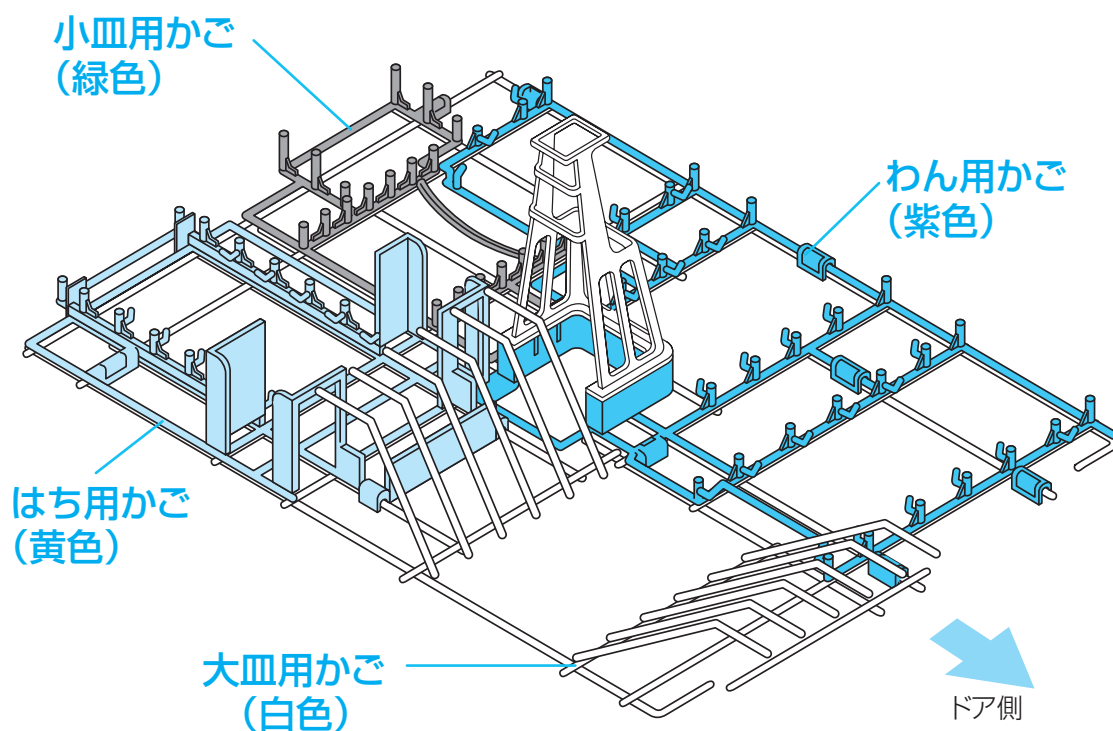
P13～18

下かご

皿やおわんなどを置きます

下かごは、入れる食器の種類によって色が分かれています。P13～18

操作部の見かた

乾燥ランプ

●「乾燥」コース時に点灯します。
●各コースの乾燥時にも点灯します。
●ドライキープ時にゆっくり点滅します。

おまかせエコランプ

●汚れが少ない場合ランプが点灯します。
・汚れ量の判定中は、ランプがゆっくり点滅します。
汚れ量が少ないと判定した場合は点灯し、多い場合は消灯します。

エコ　標準　念入り　低温
ミスト　乾燥　予約　お手入れ

ミスト工程ランプ

●ミスト工程時に点灯します。
・洗浄前に、洗剤を含んだミストを噴射して、汚れを浮き上がらせて落ちやすくします。

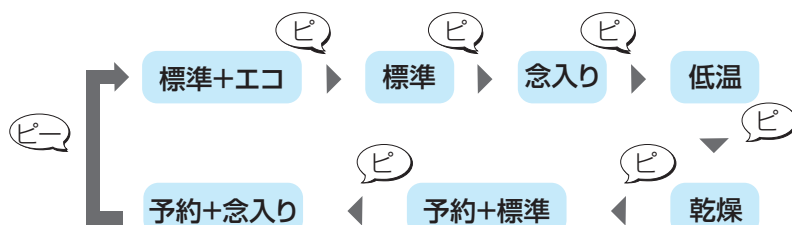
お手入れランプ

●湯わかしヒーター格納部、および残さいフィルターのお手入れが必要になると点灯します。P27

〈EW-45H1シリーズ〉
お手入れランプは、点灯すると記憶されお手入れ後も次回動作の初期10秒間は点灯します。

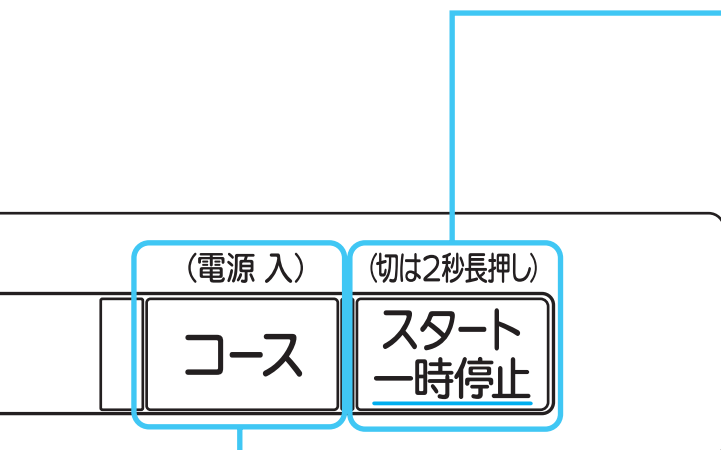
〈EW-45L1シリーズ〉
お手入れランプは、点滅すると記憶され、電源が「切」の状態でも、ドアを開けると点滅し閉じると消灯します。
お手入れ後も次回動作の初期10秒間は点滅します。

コース

●1回押すと電源が入ります。
●前回使用したコースが点灯します。
（10分間操作がない場合、電源が自動的に切れます）
●ボタンを押すごとにランプが点滅し、切り換わります。

●食器の汚れ具合や目的に応じコースを選びます。
●お客様設定モード
・ドライキープ有無、乾燥時間延長（30分）、消音設定ができます。P22～23

工程表示例

予約標準おまかせエコなしの場合

●コース選択時	：**予約、標準**	：点滅
●予約タイマー時	：**予約、標準**	：点灯
●ミスト	：**ミスト、標準**	：点灯
●洗浄～最終すすぎ	：**標準**	：点灯
●乾燥	：**標準　乾燥**	：点灯
●ドライキープ	：**標準**	：点灯
	乾燥	：点滅

スタート／一時停止

●運転を開始するときに押します。
（コースランプが点灯に変わる）
●運転を一時停止するときに押します。
・一時停止時、コースランプが点滅します。
・一時停止（ランプ点滅）のまま放置していると、5分ごとにブザー音（ピッピー、ピッピー）が6回鳴り、以降はランプが点滅してお知らせします。
・運転中にドアを開くと運転は一時停止状態になります。
●運転を取り消すときに押します。
・2秒長押し、「ピー」とブザー音がして、コースランプが消灯します。
排水ポンプが間欠動作後に終了します。

コース	こんなとき
標準+エコ	・食後すぐに洗うとき（節水・節電・時短）
標準	・食後すぐに洗うとき
念入り	・油分の多い汚れ、調理器具 ・食後時間がたってから洗うとき
低温	・プラスチックなどの熱に弱い食器を洗うとき
乾燥	・乾燥のみを行うとき ・手洗いした食器を乾燥するとき
予約+標準	・予約の標準コースで洗うとき（4時間後スタート）
予約+念入り	・予約の念入りコースで洗うとき（4時間後スタート）

●各コースにドライキープ（60分）が設定されてます。

●長期使用製品安全点検の表示 P29
・点検の時期になるとすべてのコースランプ（「標準」「念入り」「低温」「乾燥」「予約」）が点灯します。
・すべてのコースランプが点灯した場合は下記連絡先へ点検（有償）をご依頼ください。
・法定点検制度お客様相談窓口
・0120–490–499 P28
・点検（有償）を受けるまですべてのコースランプは点灯します。（電源「入」時）
・点灯していても「コース」キーを押すことにより通常モードに戻り運転はできますが、お早めに点検（有償）をご依頼ください。

●ドライキープについて
・運転終了後、約60分間、乾燥ヒーターに通電しないで送風します。
・乾燥運転後の食器や庫内の結露を防ぎます。
・乾き具合を良くします。
※工場出荷時にはドライキープありに設定されています。
※ドライキープ単独での使用はできません。

お願い

●ドアを確実に押し込まないと、スイッチを押しても、「ピピッピピッ」とブザー音が鳴り受けつけません。
ドアを再度押し込み、スイッチを押してください。

運転する前に

この食器洗い洗浄機の据付けは、販売店が下記に基づき実施しています。

工事名	関連法規・内容	資格
アース接地工事（D種接地工事）	「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」	第二種電気工事士※
電気配線工事	「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」	第二種電気工事士※
上下水道直結の配管工事	当該水道局（水道事業者）指定の給水装置工事事業者が指定された配管材料を使用して施工	

※工場・ビル等への配管で、一定用件を満たす場合は第一種電気工事士

販売店が試運転を行う際、立ち会ってください。
運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店から説明を受けてください。

据付完了後、下記の事項をお客さま自身でご確認ください。

ご確認事項

- ブレーカーは「入」にしてありますか?
- 止水栓は開いていますか?
- 給湯温度は60℃以下になっていますか?
- 「低温」コースは給湯温度を40℃以下に設定してください。

- **初めてお使いになるときや、においが気になる場合は、専用洗剤5gを入れ食器を入れずに「標準」コースで空運転してください。**

入れてはいけないもの

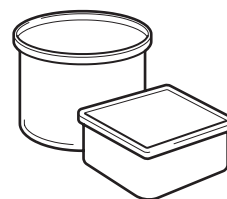
カットグラス・クリスタルグラス

- 白く濁ったり、割れる原因

銀製・洋銀製食器、アルミ製・銅製の鍋や食器、鉄製の鍋やフライパン、包丁、漆器、重箱、木製食器やまな板、金箔入食器、およびフッ素樹脂加工を施したフライパンなどで表面に傷やはがれのあるもの

- 変色、さび、はがれの原因

耐熱90℃以下の樹脂製のもの（温度表示のないものも含む）

- 変形の原因
- 耐熱60℃以上のものは「低温」コースで洗えます。

貫入食器（ひび割れ模様の食器）、ひびの入った食器

- 割れる原因

洗浄水で飛ばされやすい軽いものや、ふきんなどは入れない

洗えない食器

びん、とっくりなどの食器

- 口の小さいものは中が洗えません。

運転の流れ

運転の流れは
以下のとおりです。

準備

食器をセットして専用洗剤を入れる P12～19

▼

設定操作

コース　電源を入れる

前回と同じ設定の場合

▼

コース　コース選択

▼

スタート／一時停止　運転開始／予約確定

乾燥だけする場合

運転中

ミスト運転

洗浄運転

乾燥運転
（ドライキープ設定時はドライキープも含む）

終了

あとしまつをする P25

食器を入れる

1 洗える食器か確認する P10

2 食器の残さいや食べ残しなどを取り除く P19

3 残さいフィルターのセットを確認する

4 食器を入れる P13～18

5 専用洗剤を入れる

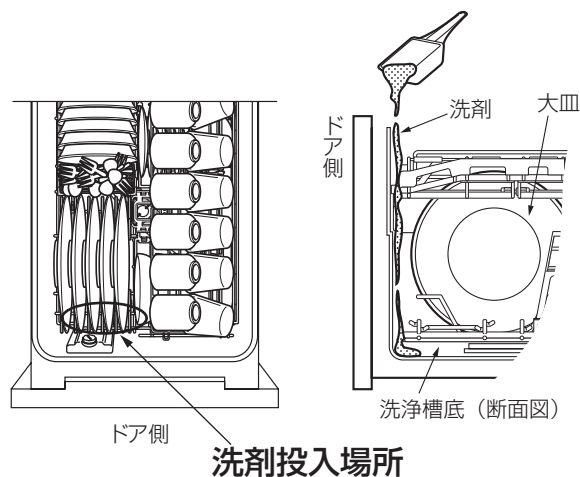
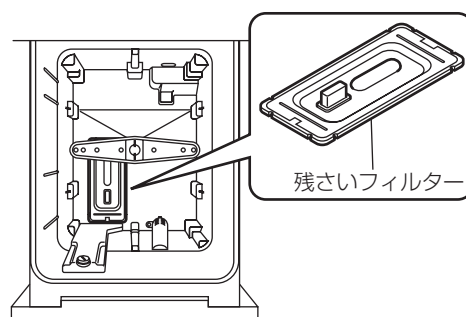
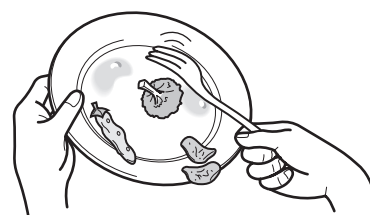
[専用粉末洗剤量の目安]

- 標準量……………………………………約5g
- 汚れの多いとき…………………………約10g
- 食後時間がたってから洗うとき………約10g

（ご使用している専用洗剤の説明書に従って使用ください）

洗剤の入れかた

- **専用洗剤を食器にふりかけないようにして投入してください。**
- **食器と洗浄槽壁面の間から、洗浄槽底に落ちるように入れてください。**

6 ドアを確実に奥まで閉める

洗剤について

<付属品>

- 食器洗い機専用洗剤（サンプル品）

⚠ 注意

専用洗剤以外は絶対に使わない

台所用洗剤では、泡が大量に発生し、水漏れや感電の原因
食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。

専用洗剤以外は絶対に使わない

- 台所用洗剤では、泡が大量に発生し、故障の原因になります。
  食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。（故障の原因）
- 重曹を使うと、重曹が固まり、動作不良を起こします。（故障の原因）

上手な食器の入れかたのコツ
・汚れのひどいもの→下かご
・糸底部、傾けるなど

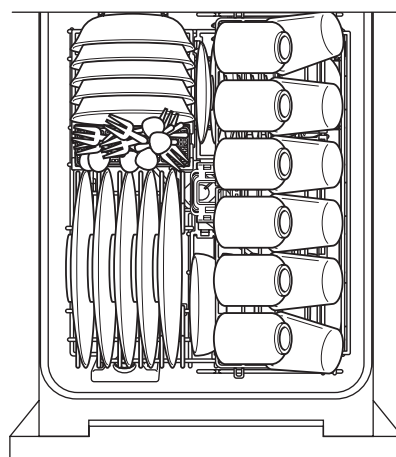
例えばこのくらいの食器を入れてみましょう

標準食器量

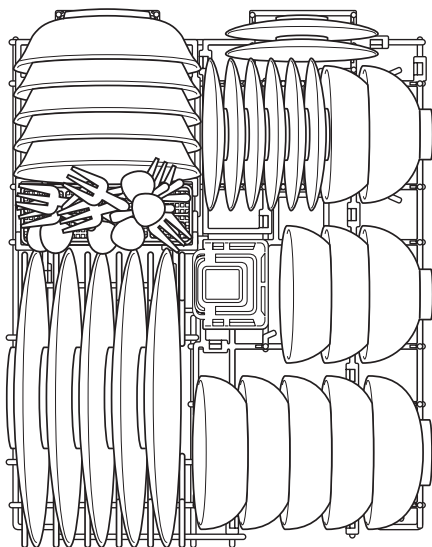
- 茶わん………………5点
- 汁わん………………5点
- 大皿…………………5点
- 中鉢…………………5点
- 小皿…………………8点
- コップ………………6点
- 湯のみ………………6点
- 小物（はし、スプーン、フォーク各5点）

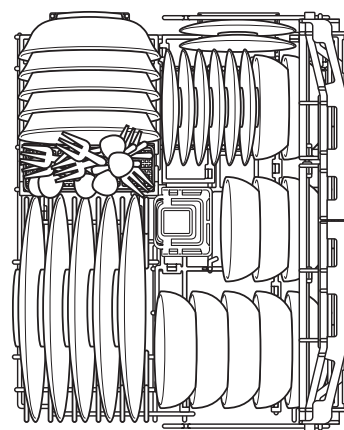
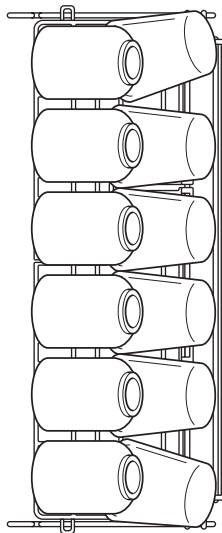
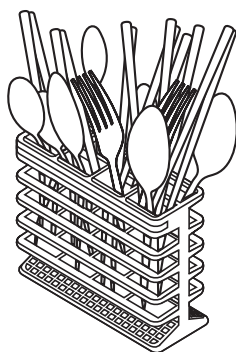
※5人分の食器量を想定しています
※標準食器とは、日本電機工業会自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」（2009年9月17日改正）に基づいた食器のことです。

セット例（庫内を上から見た図）

お願い

・食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。
・食器が重ならないように入れてください。
・食器かごに大きな力を加えたり、刃物をあてないでください。（破損や変形の原因）
※食器の大きさや形状によってはセット例どおりに入らないものもあります。

下かご

皿やおわんなどを置きます。

上かご

コップなどを置きます。

上かごを取り外さずに、下かごに食器をセットできます。

小物入れ

はしやスプーン、フォークなどを入れます。

お願い

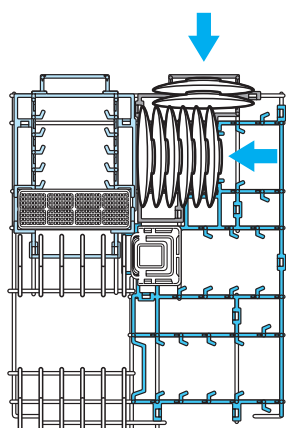
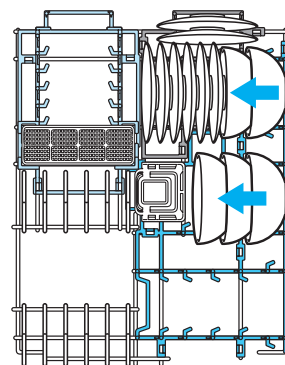
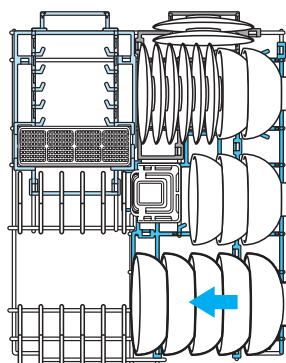
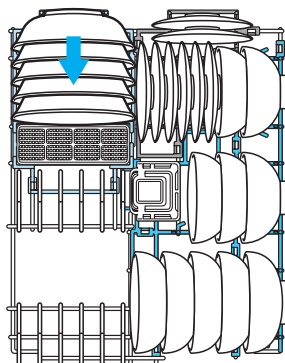
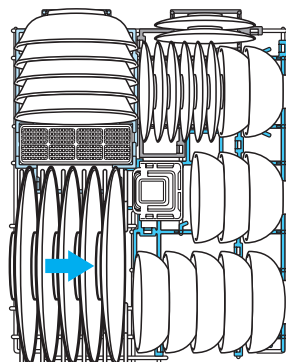
小物が小物入れに確実に入っていることを確認してください。
（回転タワーノズルが回らず洗えないことがあります）
※小物の形状や入れ方によっては、洗い上がりが悪い場合があります。

次ページへすすむ

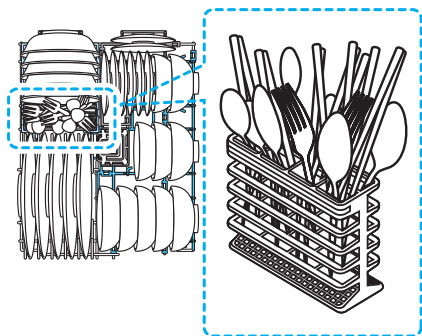
食器を入れる

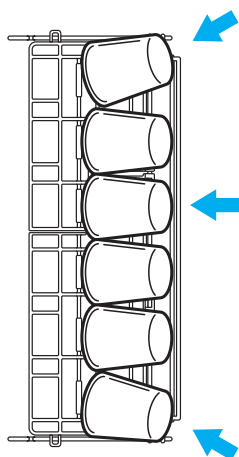
お願い

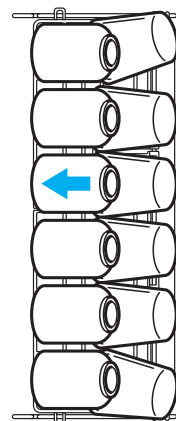
・食器の内面を矢印方向（➡）に向けて入れてください。

1 緑色部分に小皿を入れる

2 紫色部分に汁わんを入れる

3 紫色部分に茶わんを入れる

4 黄色部分に中鉢を入れる

5 白色部分に大皿を入れる

大皿のセットできる目安
標準 24cm以下
26cmの大皿は1枚ずつ
スペースを開け3枚

6 小物を入れる

はし・スプーン・フォークなどは小物入れに入れる。

●はし…汚れた方を下向きにする。
●スプーン・フォーク
　　…汚れた方を上向きにする。
※小物入れの外側に落さないでください。
　ノズルの回転を止め洗えなくなります。
セットできる目安
長さ23cm以下

7 コップを入れる

コップのセットできる目安
高さ11cm以下
両サイドは中央に向けて
セットしてください。

8 湯のみを入れる

湯のみのセットできる目安
高さ9cm以下

どんぶりや四角いお皿は
どうやって入れればいいの
かしら…?

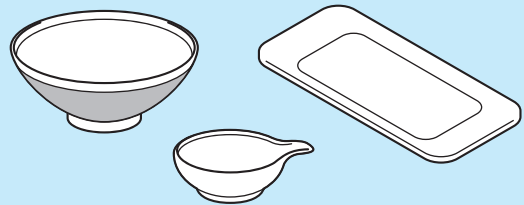
食器を入れる

次ページへすすむ

食器を入れる

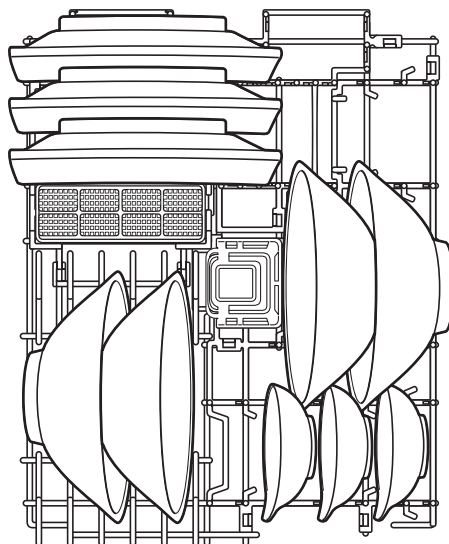
どんぶりや四角いお皿など
特殊な形のものは下かごにセット

ラーメン鉢やどんぶり、角皿、小鉢の例

お願い

・食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。
※食器の大きさや形状によってはセット例どおりに入らないものもあります。

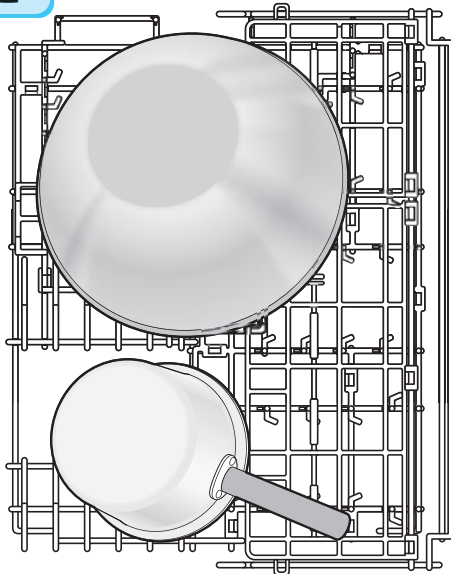
ラーメン鉢、どんぶり、四角いお皿などのセット例

下かご

ラーメン鉢・どんぶり
角皿
小鉢

お願い

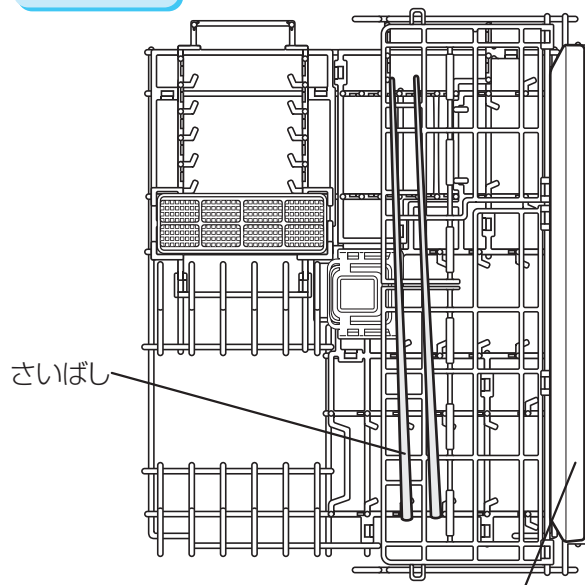
- 角皿の角が、下かごの下にはみ出ないように入れてください。（回転タワーノズルに当たり洗えません）
- 食器が上向きになり、洗浄水がたまらないようにセットしてください。（洗えなくなります）
- 食器が上かごにあたる場合は、上かごを外して使用してください。

鍋などの調理器具のセット例

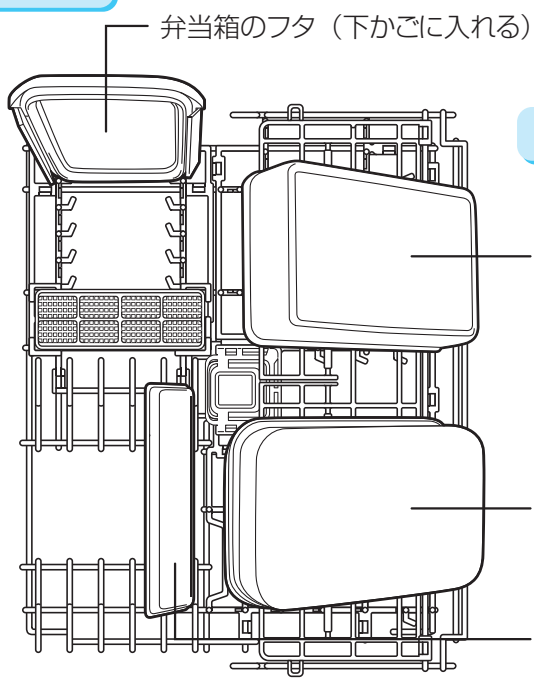
下かご

お願い

・内面を下向きにセットしてください。
（洗浄水が器具にたまらないようにセットする）
・天面(フタ)に当たらないようにセットしてください。
・洗浄槽のフチから、はみ出さないようにセットしてください。
・回転タワーノズルに当たらないようにセットしてください。
※回転タワーノズルが回転しないと洗えません。
詳細は悪いセット例を参照ください。P18

まな板、さいばしのセット例

下かご

お願い

・まな板はお料理に使った側を内側にしてセットしてください。
※まな板の大きさや形状によってはセット例どおりに入らないものもあります。
※木製のまな板は入れないでください。変形・割れのおそれがあります。
※さいばしは、回転タワーノズルの回転を止めないようにセットしてください。

「低温」コースで洗うプラスチック容器のセット例

下かご

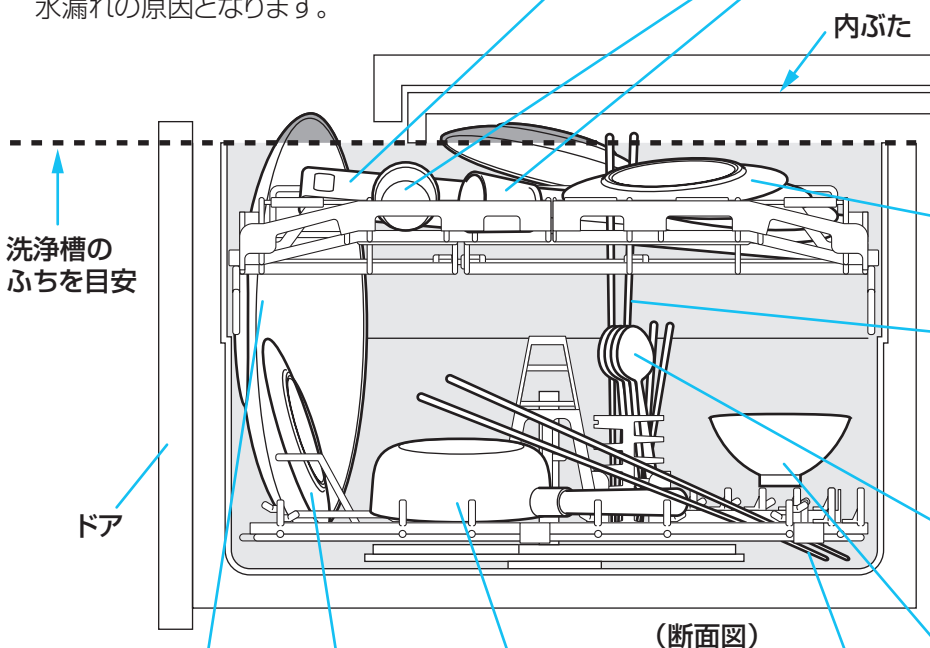
お願い

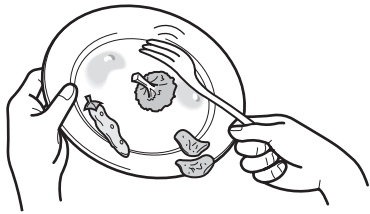
・汚れによっては色が付くことがありますので、すぐに洗ってください。
・乾燥後、水滴が残る場合があります。
・下かごの小皿、汁わん、茶わん位置には置かない。
（乾燥用送風口があり熱風が出るため）
※洗えないもの
・耐熱温度が60℃未満や耐熱表示のないもの
（変形する場合があります）
・仕切りなどの小さい物は小物入れに入れる
（水流で飛ばされる場合があります）

悪いセット例

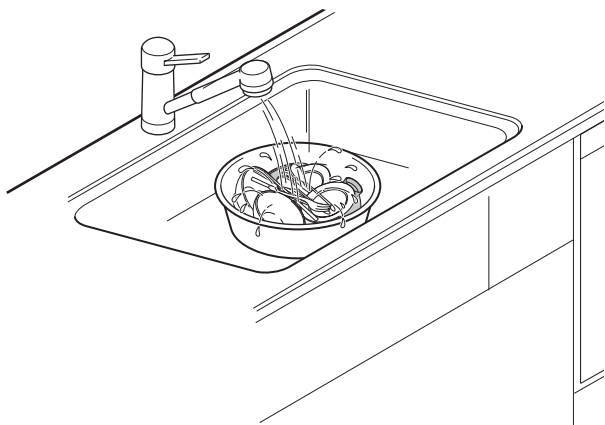
ポイント
- **洗浄槽の上面（ふち）より食器や調理器具が出ないように。**（水漏れの原因）
- **つめ込み過ぎない。**
- **重ねない。**（食器量が多く重なる場合、量を減らして数回に分けて洗う）
- **汚れた面は内向きに入れる。**
- **油汚れが多いときは、洗剤を多めに入れる。**（標準量の約2倍）

お願い

※フォークなどの先の鋭利なものを出し入れするときは、けがをしないように注意してください。
※ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください。

前処理のしかた

洗い上がりに差が出ます!

●あらかじめつけ置き・水洗いなどで取り除くもの

・固いもの：つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど（ポンプ故障の原因）
・細かい残さい：七味・ゴマ・ふりかけ（再付着の原因）
・魚の皮など（異臭の原因）
・油の固まりなどのひどい汚れ（再付着の原因）
・焼魚（さんまなど）の油汚れは、予洗いなどを行ってください（異臭の原因）

庫内に残さいが残ると、汚れやにおいの原因になります。

注意

専用洗剤以外は絶対に使わない

禁止

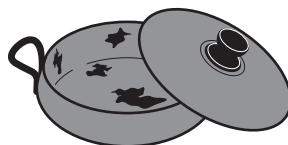
台所用洗剤では、泡が大量に発生し、水漏れや感電の原因
食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。

こんな汚れは 洗えません!

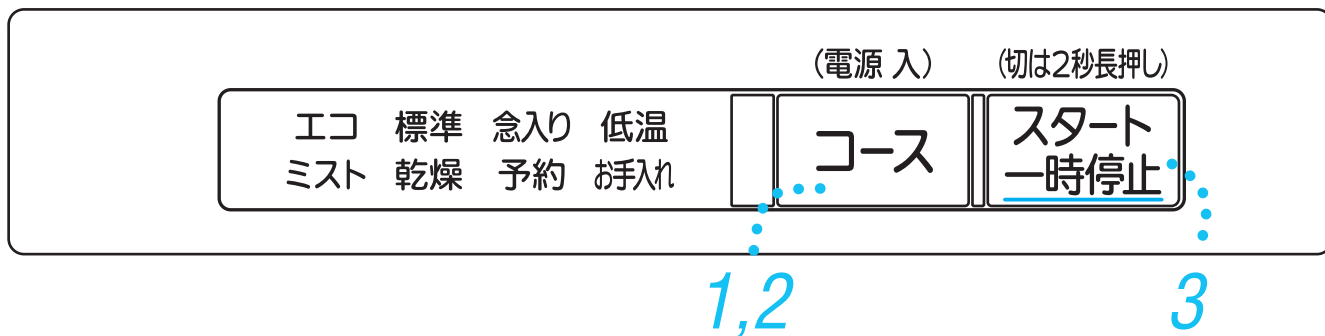
●グラタンの焼けつき

●茶わん蒸しのこびりつき

●口紅の汚れ
●こびり付いた茶渋

●鍋の焼け焦げ

●ケチャップやトマトジュースの汚れ
※色うつりすることがあります。

こすり落としてから入れるか、手洗いしてください
（手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません）

コース運転する

コースを選ぶ P8~9

洗いかたに応じて以下のコースが選択できます。

工場出荷時はコースを選ぶと、コースに合った乾燥時間が設定されています。

コース	こんなとき
標準+エコ	・食後すぐに洗うとき(節水・節電・時短)
標準	・食後すぐに洗うとき
念入り	・油分の多い汚れ、調理器具 ・食後時間がたってから洗うとき
低温	・プラスチックなどの熱に弱い食器を洗うとき
乾燥	・乾燥のみを行うとき ・手洗いした食器を乾燥するとき
予約+標準	・予約の標準コースで洗うとき(4時間後スタート)
予約+念入り	・予約の念入りコースで洗うとき(4時間後スタート)

●各コースにドライキープ(60分)が設定されています。

運転中に食器を追加するとき

1 スタート一時停止 を押すと洗浄の動作が停止する

運転が止まるのを確認してください。

2 ドアを開けて、食器を追加する

3 ドアを閉じて スタート一時停止 を押す

追加した食器は洗い上がりが悪くなることがあります。

運転中にコース内容の変更はできません。

・「一時停止」し、スタート一時停止 を2秒押して取り消し、最初からやり直してください。

洗剤が排出されてしまった場合は、洗剤を入れてから「スタート」してください。

※運転途中にドアを開けた場合、一時停止状態になりブザー音(ピピッ、ピピッ)が5分ごとに鳴ります。
ドアを閉めて スタート一時停止 を押してください・ランプが点灯し再スタートします。
(30分経過以降は、ブザー音を停止します。)

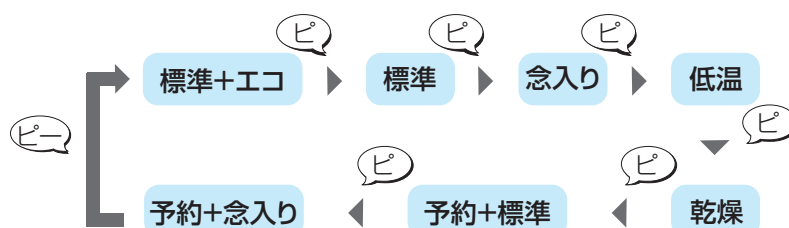
準 備

・食器をセットする P12~18
・食器洗い機専用洗剤を入れる P11

1 コース を押す

前回使用したコースランプが点灯します。（工場出荷時は「エコ」「標準」のランプが点灯）
・前回使用した設定で運転する場合は、手順3に進みます。

2 再度 コース を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。

3 スタート一時停止 を押す

ブザー音が鳴ったら運転終了です。（ピピー、ピピー、ピピー、ピピー）

・ドライキープあり…ブザー音が鳴ったあと、60分送風運転し、電源が切れます。
・ドライキープなし…ブザー音が鳴ったあと、電源が切れます。

※運転途中にドアを開けた場合、一時停止状態になりブザー音（ピピッ、ピピッ）が5分ごとに鳴ります。
ドアを閉めて スタート一時停止 を押してください。ランプが点灯し再スタートします。
（30分経過以降は、ブザー音を停止します）

ドライキープの役割
・運転終了後、約60分間、乾燥ヒーターに通電しないで送風します。
・乾燥運転後の食器や庫内の露つきを防ぎます。
・乾き具合を良くします。
※工場出荷時にはドライキープありに設定されています。
※ドライキープ単独での使用はできません。

「乾燥」コースを頻繁にご使用される場合
残さいフィルターや湯わかしヒーター格納部に水がたまり、汚れが付着したりすると、においの原因となります。
こまめなお手入れをおすすめします。 P26

一時停止、又は、ドアを開けた場合
予約タイマーは一時停止状態になりコースランプが点滅にかわります。
再スタートする場合は スタート一時停止 を押してください。

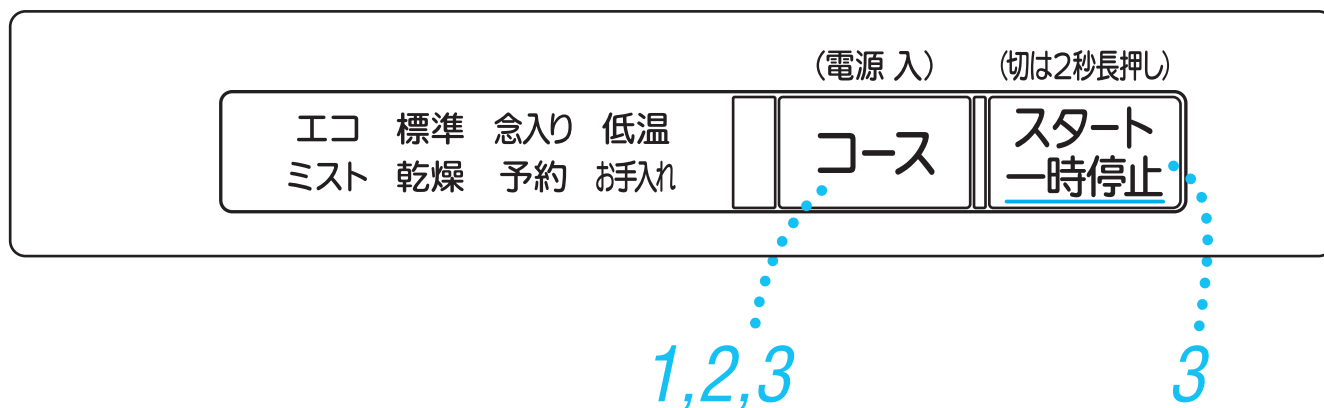
お願い

・あらかじめつけ置きなどの前処理をしたものを入れてください。
（予約待機中に残さいがこびり付き、取れにくくなります）
・「予約」は割安な深夜電力（時間帯別電灯契約が必要）を利用するときにおすすめです。

コース運転の設定を変更する

●コース運転時の内容を変更することができます。

設定項目	内容	初期設定
ドライキープ	ドライキープのあり、なし	ドライキープする
乾燥時間延長	乾燥時間を30分延長	延長しない
消音設定	終了音を消す	消音設定しない（音あり）

1,2,3　　3

1 コース を押す（電源が入る）

前回使用したコースランプが点滅します。（工場出荷時は「標準」「エコ」のランプが点滅）

2 さらに コース を3秒以上押す（設定変更が可能になります）

エコ　標準　念入り　低温
ミスト　乾燥　予約　お手入れ

●設定変更中に スタート一時停止 を2秒以上押すと、強制的に終了します。
（この場合変更した内容は、反映されません）

3 コース 、スタート一時停止 を押して設定を選ぶ

● コース で設定内容の確定と設定項目の切り換え、スタート一時停止 で設定内容の切り換えをします。

運転時間の目安

● 下表は水圧0.3MPa{3kgf/cm²}・室温20℃で、食器量約5人用40点を入れたときの目安です。
※水温、水圧、室温、食器により変わります。　※各運転時間は、給・排水、加熱時間を含んでいます。
※所要時間に、ドライキープの時間は含まれていません。

■給湯60℃のとき　※本体付近まで60℃のお湯がきている場合（「低温」コースは40℃の場合）

<table>
<tr><th colspan="2">EW-45H1シリーズ</th><th colspan="6">各工程</th></tr>
<tr><th rowspan="2">コース</th><th rowspan="2">所要時間</th><th rowspan="2">ミスト</th><th colspan="3">洗浄</th><th colspan="2">乾燥</th></tr>
<tr><th>洗浄</th><th>すすぎ</th><th>加熱すすぎ</th><th>乾燥</th><th>ドライキープ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">標準+エコ</td><td rowspan="2">約84分※1</td><td rowspan="8">約8分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td><td rowspan="6">約33分</td><td rowspan="8">約60分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約21分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">標準</td><td rowspan="2">約84分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約21分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">念入り</td><td rowspan="2">約105分</td><td rowspan="2">約32分</td><td>3回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約32分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">低温</td><td rowspan="2">約175分</td><td rowspan="2">約37分</td><td>3回</td><td>1回</td><td rowspan="2">約70分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約60分</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">EW-45L1シリーズ</th><th colspan="6">各工程</th></tr>
<tr><th rowspan="2">コース</th><th rowspan="2">所要時間</th><th rowspan="2">ミスト</th><th colspan="3">洗浄</th><th colspan="2">乾燥</th></tr>
<tr><th>洗浄</th><th>すすぎ</th><th>加熱すすぎ</th><th>乾燥</th><th>ドライキープ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">標準+エコ</td><td rowspan="2">約91分※1</td><td rowspan="8">約8分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td><td rowspan="6">約40分</td><td rowspan="8">約60分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約21分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">標準</td><td rowspan="2">約91分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約21分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">念入り</td><td rowspan="2">約112分</td><td rowspan="2">約32分</td><td>3回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約32分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">低温</td><td rowspan="2">約175分</td><td rowspan="2">約37分</td><td>3回</td><td>1回</td><td rowspan="2">約70分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約60分</td></tr>
</table>

※1.「標準+エコ」コースは、汚れや食器量が少ない場合は、すすぎ回数が1回になり所要時間（EW-45H1は約80分、EW-45L1は約87分）になります。

■給水20℃のとき

<table>
<tr><th colspan="2">EW-45H1シリーズ</th><th colspan="6">各工程</th></tr>
<tr><th rowspan="2">コース</th><th rowspan="2">所要時間</th><th rowspan="2">ミスト</th><th colspan="3">洗浄</th><th colspan="2">乾燥</th></tr>
<tr><th>洗浄</th><th>すすぎ</th><th>加熱すすぎ</th><th>乾燥</th><th>ドライキープ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">標準+エコ</td><td rowspan="2">約98分※2</td><td rowspan="6">約17分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td><td rowspan="6">約33分</td><td rowspan="8">約60分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約26分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">標準</td><td rowspan="2">約98分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約26分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">念入り</td><td rowspan="2">約128分</td><td rowspan="2">約32分</td><td>3回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約46分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">低温</td><td rowspan="2">約178分</td><td rowspan="2">約11分</td><td rowspan="2">約37分</td><td>3回</td><td>1回</td><td rowspan="2">約70分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約60分</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">EW-45L1シリーズ</th><th colspan="6">各工程</th></tr>
<tr><th rowspan="2">コース</th><th rowspan="2">所要時間</th><th rowspan="2">ミスト</th><th colspan="3">洗浄</th><th colspan="2">乾燥</th></tr>
<tr><th>洗浄</th><th>すすぎ</th><th>加熱すすぎ</th><th>乾燥</th><th>ドライキープ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">標準+エコ</td><td rowspan="2">約105分※2</td><td rowspan="6">約17分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td><td rowspan="6">約40分</td><td rowspan="8">約60分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約26分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">標準</td><td rowspan="2">約105分</td><td rowspan="2">約22分</td><td>2回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約26分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">念入り</td><td rowspan="2">約141分</td><td rowspan="2">約32分</td><td>3回</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">約52分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">低温</td><td rowspan="2">約178分</td><td rowspan="2">約11分</td><td rowspan="2">約37分</td><td>3回</td><td>1回</td><td rowspan="2">約70分</td></tr>
<tr><td colspan="2">約60分</td></tr>
</table>

※2.「標準+エコ」コースは、汚れや食器量が少ない場合は、すすぎ回数が1回になり所要時間（EW-45H1は約93分、EW-45L1は約100分）になります。

冬季などの水温が低い場合

・給水温度により、洗い～加熱すすぎ時間は、約20分～30分長くなります。

お願い

● 給湯器をご使用の場合は、給湯温度を約60℃以下に設定してください。
（「低温」コースをご使用の場合は、給湯温度を40℃以下に設定してください。）
※油分の多い汚れには、「低温」コースは使用しない。

あとしまつ

運転終了後は、毎回お手入れを行ってください

●残さいフィルターに残さいが残っていると目づまりし、洗い上がりが悪くなったり、異臭・カビの原因になります。

警告

食器の取り出し、残さいフィルターなどの掃除・お手入れは運転終了後30分以上過ぎてから行う

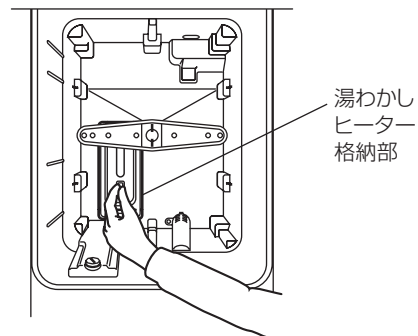
やけどの原因

本機を、2日以上使用しない場合

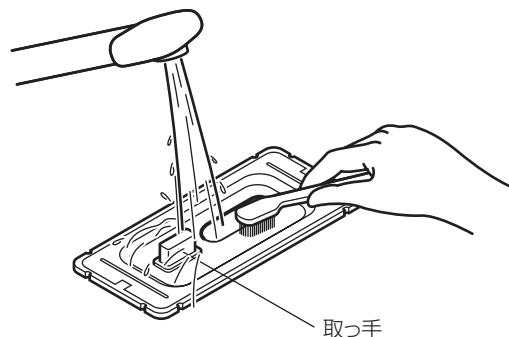
食器類を取り出し、残さいフィルターをお手入れしてください。（カビやにおいの原因）

※長期間、ご使用されなかった場合は専用洗剤5gを入れ「標準」コースで空運転をしてから、ご使用ください。

1 残さいフィルターを取り出す

大皿セット位置のかごの間から取り出す

2 残さいを捨て、残さいフィルターを洗う

※汚れが落ちにくい場合は、ブラシなどでこすり落してください。

※残さいが、湯わかしヒーター格納部に落ちた場合は取り除いてください。
（ヒーターの汚れも確認してください。）P27

3 残さいフィルターを元どおりセットする

残さいフィルターの取り付け忘れにご注意ください。

●残さいフィルターを取り付けずに運転すると故障の原因になります。

●残さいフィルターの取っ手が手前になるように、セットしてください。

お手入れ（定期的に、月に1回程度）
（「フィルターお手入れ」のランプが点灯したとき）

警告

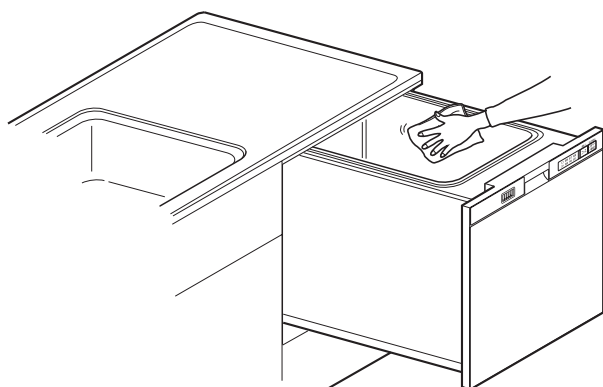
食器の取り出し、残さいフィルターなどの掃除・お手入れは運転終了後30分以上過ぎてから行う

やけどの原因

※洗浄槽へ直接水を入れないでください。
※お手入れをするとき台所用洗剤は使用しないでください。

お願い

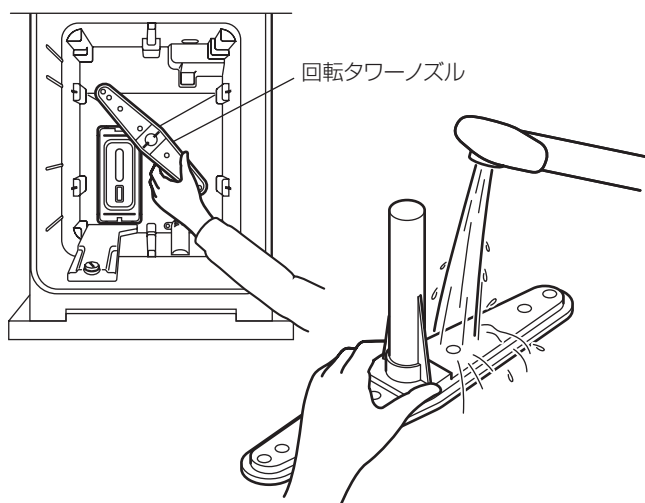
- 金属タワシやナイロンタワシなどの、かたいものおよび研磨剤入りの洗剤などでこすらないでください。（傷の原因）
- シンナー、ベンジン、クレンザー、アルコール、漂白剤などでふかないでください。（変形の原因）
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

洗浄槽・かご・操作部

よく絞った布でふく

洗浄槽の周りに汚れや残さいがあると、においの原因になります。
（洗浄槽のふちは、汚れやすいので念入りにふき取る）
下記のような場合には、食器を入れずに専用洗剤5gを入れ、「標準」コースで空運転してください。

- 庫内のにおいが気になるとき
- 汚れがひどいとき

お願い

- 食器かごは漂白剤につけないでください。（さび・変色・劣化の原因）
- 下かごを取り出すときは、手前から上に引き上げるように取り出してください。（取り付けは、奥側を先に入れ、取り付けてください）
（大皿の位置が手前側です）P14

回転タワーノズル

取り外して水洗いする

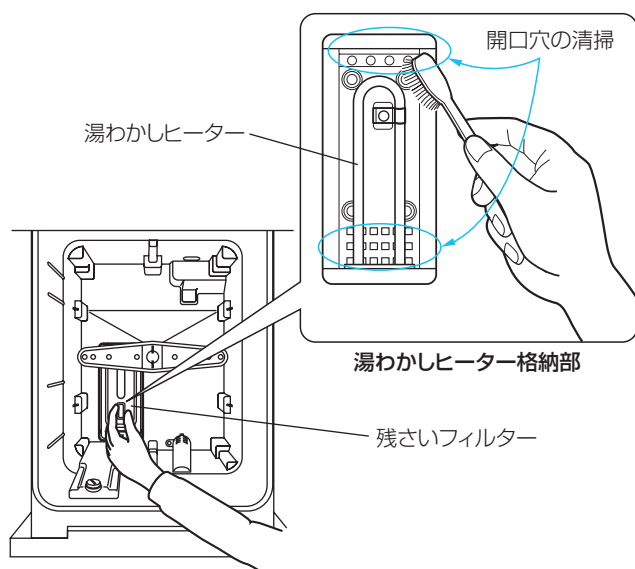
回転タワーノズルに汚れや残さいなどがつまると、洗い上がりが悪くなります。

回転タワーノズルの取り外しかた

1.上かご、下かごを洗浄槽より取り外す

2.回転タワーノズルを持って真上に持ち上げる
回転タワーノズルは軸に差し込まれているだけなので、簡単に取り外すことができます。

3.水洗いの後、元どおりに取り付ける
取り付けた後、回転タワーノズルが手で軽く回ることを確認してください。

湯わかしヒーター格納部

お願い

- こすり洗いするときは、無理な力を入れてこすらないでください。
（ヒーター部が変形すると故障の原因）

ブラシでこすり洗いする

・ヒーター格納部、ヒーター表面に汚れや残さいがあると、洗浄時間が長い、汚れ落ちが悪い、乾きが悪い、においの原因になります。

湯わかしヒーター格納部の洗いかた

1.上かご、下かごを洗浄槽より取り外す

2.回転タワーノズルを取り外す

3.残さいフィルターを取り外す
フィルターに残っている残さいをこぼさないよう注意してください。（落ちたゴミは取り除いてください）

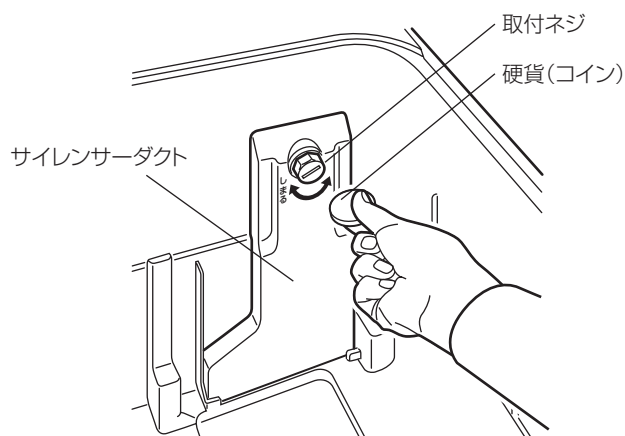
4.ヒーター格納部・ヒーター表面を洗う
ブラシを使用して、こすり洗いを行ってください。

※特に開口穴は、残さいなどを取り除いて念入りに洗ってください。

5.残さいフィルターと回転タワーノズルを元どおりに取り付ける
残さいフィルターが取付位置からずれていないか、確認してください。また、回転タワーノズルを取り付けたら手で軽く回ることを確認してください。

6.お手入れが終ったら、食器を入れずに専用洗剤5gを入れ「標準」コースで空運転する

※残さいフィルターの取っ手が手前になるように、セットしてください。

サイレンサーダクト

サイレンサーダクトの取り外しと洗いかた

1.ダクトを手で押さえて、取付ネジの凹部に硬貨（コイン）を差し込み反時計回りに回し外す

2.ダクト内側と洗浄槽の取付面を洗ってください。

3.ダクトを洗浄槽底面凸部とネジ部に合わせ、外した取付ネジで取り付ける
（洗浄槽壁面とダクトに隙間がないように）

消耗部品について

パッキン・食器かごは、消耗部品です。

- パッキンが外れたり、傷ついた場合は、修理窓口にご相談ください。P35
- 食器かごが、折れたり傷ついた場合は、お近くの三菱電機製品取扱店にご注文ください。

部品名	部品番号
フタASSY（パッキン）	M16 142 330
小物入れ	M16 126 349SP
上かご	M16 156 349T
下かご	M16 156 349U

特定保守製品と点検

■消費生活用製品安全法による特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法（以下「消安法」という）で定められた特定保守製品です。
本製品の設計標準使用期間は、10年です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火、けが等の事故に至る可能性があります。
製品を安全にご使用いただくために点検期間内に法律で定められた点検を受検していただく必要があります。点検を受検いただくために、所有者情報登録していただく必要があります。以下の方法いずれかより所有者情報登録してください。また、**転居による住所変更や所有者（入居者）が変更になる等により所有者情報の内容に変更が生じた場合もご連絡をしてください。**
（連絡いただけない場合、点検案内通知が届かない場合があります）
買い替えや廃却をされた場合もご連絡をしてください。
（所有者情報の変更のご連絡は消安法第32条の8第2項に基づく責務です）
所有者情報登録していただきますと、点検を受検していただく時期に当社から点検のご案内を送付いたしますので、ご案内のとおりに点検を依頼してください。
法定点検につきましては、三菱電機（株）または三菱電機（株）が委託した事業者が実施させていただきます。

〈点検までの手順〉

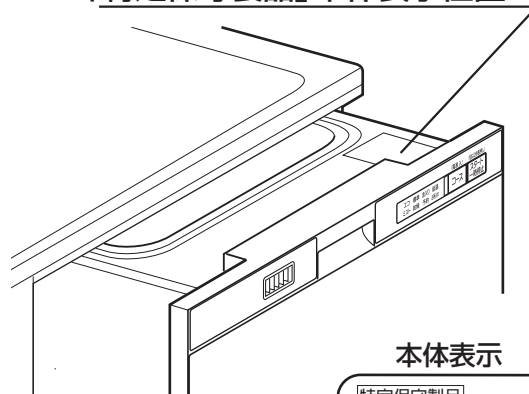
①所有者登録
所有者登録の方法をご参照ください。

②点検のご案内
点検期間が近くなりましたら（往復はがきあるいは電子メールにて）当社からの点検のご案内を致します。

③点検のお申し込み
希望日等をご指定の上、ご案内はがきの返送または0120-490-499へお申し込みください。

④日程等のご確認
当社のサービス会社より、訪問の時間の詳細等をご確認させていただきます。

⑤点検の実施

「特定保守製品」本体表示位置

■所有者登録の方法

所有者票、インターネット、携帯電話のいずれかより登録してください。

- **所有者票（返信はがき）での登録**
  本製品には、法で定められた所有者票が添付されています。所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。インターネット、携帯電話から登録していただく場合、所有者票の返信は不要です。
- **インターネットでの登録**
  http://www.mitsubishielectric.co.jp/tenken/へアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。
- **携帯電話での登録**
  右のQRコードもしくはhttps://www.mitsubishielectric.co.jp/m/tenken/regist/builtin-dishwasher/で携帯サイトにアクセスし、画面にしたがって登録してください。

※所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法および当社規定により適切に管理し、法定点検、リコール等製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用致しません。
※所有者登録情報の変更または法定点検についてのお問い合わせは、下記連絡先までご連絡ください。
三菱電機 ビルトイン式電気食器洗機 法定点検制度お客様相談窓口　0120-490-499
受付時間は平日9：00～17：00です。（※但し、土・日・祝・弊社休日は除く）
※ホームページでは法定点検に関するご案内をしております。
三菱電機ホームページ　http://www.mitsubishielectric.co.jp/

■設計標準使用期間

	本製品の設計標準使用期間※1は、10年※2です。設計標準使用期間を超えて使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受検してください。

※1　設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理がおこなわれた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。
設計標準使用期間は、「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります。

※2　本年数は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、無償修理期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠

設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件に基づき、算定されています。

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz 及び 60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置（製品の据付説明書による。）
負荷条件	食器	食器40点
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1.0MPa
	給湯・給水　a)	20℃（+40～−15℃）
想定時間	1日使用回数　b)	2回
	1回あたりの使用時間	取扱説明書による。
	1年間の使用日数	365日

注記　日本の平均的な温度条件として環境条件の温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。また、ビルトイン式電気食器洗機の運転パターンを標準的な家庭（4人家族）の使用条件に合わせて設定した。
注a)　給湯接続（60℃）では、電動機の作動時間（洗浄）が短くなるが、給湯接続（60℃）で耐久性を確認する製造業者は、電動機部分については、給水接続（20℃）相当分の耐久性を別途確認しているため、給湯・給水温度を20℃（+40～−15℃）とした。また、ビルトイン式電気食器洗機の耐久試験は、洗浄から乾燥までの繰り返しで実施するため、給湯接続、給水接続のいずれにおいても乾燥時間に関しては同等となる。そのため、耐久試験では給湯及び給水も同じ結果となる。
注b)　1日の使用回数を朝及び昼で1回、夜を1回として1日2回とした。

※標準的な使用条件は、日本工業規格JIS C 9920-1「ビルトイン式電気食器洗機の設計標準使用期間を設定するための標準使用条件」に定められています。

※使用頻度、使用環境、設置場所が上記標準的な条件と異なる場合、または、業務用等、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。
例えば使用頻度が多い場合の設計標準使用期間は短くなりますので、使用頻度が多い場合は点検期間に付きお問い合わせください。
製品に表示している点検期間よりも早期（点検のご案内より前）に点検を依頼してください。

■点検の実施

点検期間前に当社より、点検のご案内を致しますので、点検期間中に点検を実施してください。

※点検は、有償になります。また、点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。

※点検は、消安法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認致します。その後の安全を保障するものではありません。また、整備等は含まれませんのでご注意ください。

※点検料金=技術料+出張料+その他経費

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果点検基準に適合していない部品を修理するための部品です。
各整備用の保有期間は製造打切り後11年間です。

■点検に関するご相談は

TEL　0120-490-499

■清掃その他日常的におこなうべき保守の内容および方法

・愛情点検（34ページ）をご確認ください。
・お手入れのしかた（25、26、27ページ）に従っておこなってください。

故障かな?と思ったら

仕上がりが悪いときは

状況	原因	対処方法
食器に洗剤が残る	●食器にふりかけている。	●正しく入れる。P12
洗い上がりが悪い 洗えていないものがある	●専用洗剤を入れ忘れている。 ●専用洗剤以外の洗剤を入れている。 ●専用洗剤が固まっている。	●専用洗剤を入れる。P12 ●ほぐして入れる。
	●食器などがかごからはみ出して、回転タワーノズルの回転を止めている。 ●食器を重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。	●食器を正しくセットする。P13~18
	●残さいフィルターが目づまりしている。 ●回転タワーノズルが目づまりしている。	●残さいフィルター、回転タワーノズルをお手入れする。P25~26
洗い上がりが悪い	●ヒーター格納部が汚れている。	●ヒーター格納部をお手入れする。P27
	●焼けつき、焼け焦げ、こびりついた汚れのあるものをそのまま入れている。 ●前処理をしていない。 ●油分の多い汚れ	●こすり落としてから入れるか、手洗いする。P19 ●専用洗剤を多めに入れる。 ●「念入り」コースで洗う。
ガラス製食器が 白くくもる	●表面に小さな傷がついたガラス食器 ●クリスタル製食器 ●油分が多い汚れ	●高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。 ●白くくもるため入れない。 ●油分が白く残ることがあります。専用洗剤を多めに入れ「念入り」コースで運転を行う。
食器が黄色く、または 薄黒くなっている	●水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。	●ときどき食器をこすって手洗いする。 ●茶しぶは洗いおけなどで漂白する。
庫内に水滴が残る	●庫内の側壁や底面、ふたの内側に水滴が残ることがあります。(ふたパッキンの水滴は完全には乾きません)異常ではありません。	●乾燥時間を長く設定する。 ●ドライキープ運転をすると、庫内の水滴残りが減ります。P21
ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る	●洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。	●ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いする。
食器の糸底部やかごとの接触部に残水がある	●食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部やかごとの接触部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。	●乾燥時間を長くする。 ●ドライキープ運転をすると、緩和する。 ●ふきんで残水をふき取る。
プラスチック食器が 変形する	●耐熱温度90℃以上のものを入れてください。耐熱温度90℃以上のものでも「念入り」コースでは繰り返し洗わないでください。 ●プラスチックのふたは入れないでください。	

こんなとき

状況	原因	対処方法
ドアを開閉したときに音がする	●ドア引き出し用レールの動作音です。	●2段レールのため、1段目から2段目に移動する時に動作音がする場合があります。異常ではありません。
ドアが途中までしか開かない	●ドアを毎回途中までしか開かないと2段レール内部にズレが生じ、動きが悪くなります。	●途中まで開いたドアを強く全開位置まで開く。 通常の位置まで開くようになります。
庫内または、排気口から泡が多量に発生する	●台所用洗剤を少量でも使用した。 ●食器に付いた台所用洗剤をすすがないで入れた。	●必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤を使用する。 ※台所用洗剤を使用した場合は、運転を中止し食器と泡を取り除いた後、「標準」コースを3回以上繰り返し運転する。
ドアが引き出せない	●まな板やさいばし・鍋などが庫内に引っかかっている。	●無理に開けようとせずに販売店にご連絡ください。
取っ手を握ってもドアが開かない	●停電している。	●停電は復旧を待ってください。
	●ドア開装置の故障。	●修理が必要です。 販売店にご連絡ください。 ●ドアは手動でも開きます。 （食器を取り出せます）
ドアが閉まらない	●ドア開装置の故障。	●修理が必要です。 販売店にご連絡ください。
排気口上部が結露する	●排気口から湯気が出るためです。	●故障ではありません。
ドアの周囲から水漏れする	●洗浄槽のふちに残さい（固形物）などが付着している。	●洗浄槽のふちの残さい（固形物）をふきんでふきとる。
	●セットした食器や調理器具が洗浄槽のふちより上に出ている。	●ドアを閉める前に、食器や調理器具が洗浄槽のふちより上に、出ていないか確認する。 ●食器などを正しくセットする。
湯わかしヒーター格納部に水が残っている	●湯わかしヒーター格納部に水が残りますが、異常ではありません。 （下水などのにおいの逆流防止のため）	
においが気になるとき	●ご購入後、しばらくは機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。	
	●洗浄槽の周りに汚れや残さいがあるとにおいの原因になります。	●専用洗剤を入れ空運転を行う。 ●食器セット時に前処理を行う。 P19 ●洗浄槽をお手入れする。 P26
	●残さいフィルターに魚の皮などが残っている。	●ブラシでていねいに洗う。 P25
	●湯わかしヒーター格納部のお手入れをする。 P27	
	●長期間使用されなかった場合や「乾燥」コースを繰り返すと、排水経路内の水が蒸発することにより、異臭（排水溝のようなにおい）を放つことがあります。 「標準」コースで専用洗剤5gを入れて空運転してからご使用ください。	
洗い時間が長くなる お手入れランプが点灯・点滅する ・EW-45H1は点灯 ・EW-45L1は点滅	●給水温度が低い。 ●残さいフィルターや湯わかしヒーター格納部が汚れている。	●残さいフィルターや湯わかしヒーター格納部をお手入れする。 P25,27 ●食器セット時に前処理を行う。 P19
白い付着物ができる	●白い付着物は石けんカスと呼ばれるものです。水の硬度分と弱アルカリ性専用洗剤と残さいの油分が結びついて、白い付着物となって残ることがあります。	●残さいの前処理を確実に行う。 P19 また、専用洗剤は中性のものを使用することをおすすめします。 ●クエン酸や市販の「洗浄槽クリーナ」を使用し空運転を行う。

次ページへすすむ

故障かな?と思ったら

こんなとき　つづき

状況	対処方法
白い食器に黒い金属のような筋がついている	●食器（陶器）の表面はセラミック質で非常に固く、ステンレス製、銀製のスプーン、フォーク、ナイフなどを強く食器にこすり付けると、金属の表面が食器に削られ、食器表面に線状に黒っぽい色が付くことがある。 ●万一付いた場合、クレンザーなどで食器をこすり洗いしてください。
ドアを開けると、洗浄槽前側から水が出ている。	●排水ポンプが動作中にドアを開けると、洗浄槽前側から水が出ます。 ●エラーが発生した場合も、ドアを開けると洗浄槽前側から水が出ます。 （ランプ表示に従って対処してください。P33）

停電・凍結・断水したときは

状況	対処方法
停電	●使用中停電した場合は停電が回復したら、はじめから操作をやり直す。
凍結	●自然解凍を待ってから運転を行う。 ●解凍後、電源スイッチを「入」にし、運転ができることを確認する。 （室温15℃以上で、他の蛇口から水が出る事を確認してから運転してください） ※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。
断水	●電源を「切」にし、運転を中止する。 ●断水が回復したら、まず他の蛇口からにごった水を流し、運転を再開する。

修理などを依頼される前に

状況	原因	対処方法
全然運転しない	●停電している。	●「停電・凍結・断水したときは」参照
	●ドアが閉まっていない。	●ドアを閉じる。
	●電源ヒューズやブレーカーが切れている。	●販売店にご連絡ください。
排気口から蒸気が出る	●温水で洗浄・すすぎをしているため、洗浄槽内にたまった蒸気が出る。	●異常ではありません。蒸気は高温なので気をつけてご使用ください。
時間が長い	●水温や室温が低い。 ●湯わかしヒーター格納部がつまっている。	●洗浄水をお湯にするため、水温が低い場合、運転時間が長くなります。 ●湯わかしヒーター格納部を清掃する。
勝手に動作する	●運転スイッチを入れていないのに動作するのは、センサーが動作し自動排水するためです。 ①水漏れセンサーが動作した場合 ②洗浄槽に直接水を入れた場合	①「標準」「念入り」「お手入れ」の表示が点滅している場合は水漏れです。 ②直接水を入れないでください。
庫内が白くくもる	●水に含まれるミネラル分のためです。異常ではありません。	●庫内の清掃をしてください。P26
排水しない（湯わかしヒーターが浸かるくらい水が残っている）	●湯わかしヒーター格納部の開口穴が汚れている。	●湯わかしヒーター格納部の清掃をしてください。P27

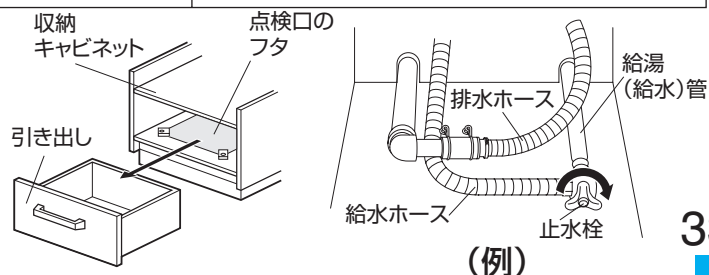
こんな表示が出たら （ブザー音が鳴り続けます）

ご使用中に次のようなランプ点滅表示とブザー音が鳴ったら、ランプ表示を確認後下の表の対処方法に従って実施してください。

■ スタート/一時停止 を押すと、ブザーが止まります。

状況	原因	対処方法
エコ 標準 **念入り** **低温** ミスト 乾燥 予約 **お手入れ**	給水口から水が出続けている	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。**下図参照** （修理完了までランプが点滅します）
エコ **標準** 念入り **低温** ミスト 乾燥 予約 **お手入れ**	給水できない ●止水栓の開け忘れ ●断水・水道の凍結	●止水栓を開く。**下図参照** ●初めてご使用の場合や水抜き作業をされた場合、止水栓が閉まっている可能性があります。 ●止水栓は、本機の引き出しの奥または、点検口の下にあります。下図を参考にして止水栓を開けてください。 ●「停電・断水・凍結したときは」 P32
	●給水フィルターの目づまり	●修理が必要です。 販売店にご連絡ください。
エコ **標準** 念入り **低温** ミスト **乾燥** 予約 **お手入れ**	ノズルから水が噴射しない（洗えない）	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。**下図参照**
エコ 標準 念入り 低温 ミスト **乾燥** 予約 **お手入れ**	庫内が異常に高温になってる	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、電源スイッチおよびブレーカーを「切」にしてから、販売店にご連絡ください。**下図参照**
エコ **標準** **念入り** 低温 ミスト 乾燥 予約 **お手入れ**	機内の水漏れ	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。**下図参照** （修理完了までランプが点滅します） **ブレーカーは切らないでください** 水漏れ時にポンプを稼働し強制的に排水します。ドアを開くと機外に水漏れすることがあります。
エコ 標準 念入り **低温** ミスト 乾燥 **予約** **お手入れ**	排水出来ない	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。**下図参照** （修理完了までランプが点滅します）
エコ **標準** **念入り** **低温** ミスト **乾燥** **予約** お手入れ	●点検時期のお知らせです。 ●使用期間が10年をこえました。	点検（有償）を依頼してください。 0120-490-499 P28,29

■止水栓は、食器洗い機設置場所近くにあります。
キッチンの「取扱説明書」を参照ください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず止水栓（キャビネット内）を閉めてください。
故障の状況と表示部のランプ表示を、お買い上げの販売店にご連絡ください。

仕　様

形　　　名	EW-45H1S, EW-45H1SM		EW-45L1SM
電　　　圧	交流100V		
周　波　数	50-60Hz共用		
消　費　電　力	洗浄モーター	38W	
	湯わかしヒーター	800W	
	最大消費電力	838W	
待機時消費電力	約1.5W		
外形寸法(mm) (幅×奥行き×高さ)	448×619.5×450		448×614.5×450
質　　　量	約21kg（本体）		
使　用　水　量	約10L（標準コース）		
水　道　水　圧	0.03～1MPa（0.3～10kgf/cm²）		
洗　浄　方　式	洗浄水循環によるノズル噴射式		
すすぎ方式 (標準コース)	すすぎ水循環によるノズル噴射式		
乾　燥　方　式	乾燥ヒーターとファンによる強制排気乾燥		
庫　内　容　積	約42L「日本電機工業会自主基準」による※		
収　納　容　量	約5人用40点　「日本電機工業会自主基準」 大皿5点　中鉢5点　小皿8点　茶わん5点　汁わん5点 コップ6点　湯のみ6点 小物（はし、スプーン、フォーク各5点）		

※：庫内容積測定基準について、下方は最下部にある食器かごの線材の下部とする（食器かごからの下方への部分的な突起は除く。）上方は庫内の天面部とし、左右方向・前後方向は庫内壁とする。

消防法　基準適合　組込形	側方	上下方	後方
可燃物からの離隔距離（cm）	0	0	0

この食器洗い乾燥機は「消防法　告示第一号（対象火気設備等及び火気器具等の離隔距離に関する基準）」に適合しております。建築物の可燃物等からの離隔距離は表に挙げる値以上の距離を保ってください。

お買上げ販売店名	電話
お買上げ(据付)日	年　　月　　日

愛情点検

☆長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このようなことはありませんか。

- 電源コードが異常に熱い。
- コゲくさいにおいがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 水漏れする。
- その他の異常、故障がある。

使用中止

故障や事故防止のため、ブレーカーを「切」にし、止水栓を「閉」にしてから必ず販売店にご連絡ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

宿泊施設やオフィスのキッチンなど一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、保証期間内でも原則として保証の対象外となります。
このような場合には、短期間で部品交換や清掃が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期点検を受けてご使用ください。

保証とアフターサービス

■保証書

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から１年間です
ただし、パッキン・食器かごは、消耗部品です。
保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打切り後１１年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- **「故障かな?と思ったら」**(30～33ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、運転を停止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●修理部品は
部品共用化のため、色などを変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1.	品　　名	三菱食器洗い乾燥機
2.	形　　名	EW－45L1SM・EW－45H1S EW－45H1SM
3.	お買上げ日	年　月　日
4.	故障の状況	(できるだけ具体的に)
5.	ご 住 所	(付近の目印なども)
6.	お名前・電話番号・訪問希望日	

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー　365日
フリーコール **0120-139-365**（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655 （有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話サイト
空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。
携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111 （有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901 （有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。